

<2030年のSDGs達成に向けた経営方針と目指す姿>

鉄・非鉄金属のリサイクルを通して資源循環型の社会づくりの全うに貢献する。企業のつくる責任、つかう責任を果たし、また公正かつ透明性のある経営を目指すことで地域環境に配慮した効率的な資源利用に貢献することを目指す。

<SDGsに関する重点的な取組み及び指標>

三側面 (分野に☑)	SDGsに関する重点的な取組み	指標 (更新時に向けた数値目標)
☒ 環境 ☐ 社会 ☐ 経済	ペーパーレスの推進。これまで事業活動において必要な情報はペーパー出力の上、共有していたが、今後は可能な限りパソコンのデータで共有を図る。	紙使用量の削減 2023年 60kg →2026年 48kg(20%削減)
☐ 環境 ☐ 社会 ☒ 経済	雇用の創出。2026年度までに工場建設予定。事業拡大に伴い、雇用増加を図る。	雇用人員の増加 2023年 15名 →2026年 20名
☐ 環境 ☒ 社会 ☐ 経済	社会貢献活動への参加。地域の清掃活動、祭り、ボランティア活動等への参加及び寄付を行う。	地域貢献活動への参加 2023年 2回/年 →2026年 5回/年

・「SDGsに関する重点的な取組み」には環境・社会・経済の三側面の全てについて、重点的な取組みを記載してください。なお、取組みが複数の分野に該当する場合は、それぞれの分野にチェックを入れてください。

・「指標(更新時に向けた数値目標)」には、それぞれの取組みに対する「目指す姿」の実現を念頭に、それを評価するための指標と、**現状の数値および更新時(3年後)の数値目標を記載してください。(例:採用の人数:2023年○人→2026年○人)**更新時には実績を報告する必要があります。

<パートナーシップ>

地域や自治会等のイベントに積極的に参加し、地域住民との信頼関係を構築し、当社の事業への関心を深める。また金融機関とも連携し様々な情報を入手したり、コンサルティングを受講し従業員のSDGsへの理解を深め地域社会に貢献する企業を目指す。

・「パートナーシップ」には、企業やNPO法人、行政など関係機関との連携を記載してください。

<SDGsに関する重点的な取組み及び指標に係るこれまでの進捗状況>

三側面 (分野に☑)	前期のSDGsに関する重点的な取組み	前期の指標
☒ 環境 ☐ 社会 ☐ 経済	CO2排出量の管理を、簡易計算シートによって行い、トラックの利用に伴うCO2排出量の削減率向上を目指す。	2020年 未実施 →2023年 実施
	取組みの進捗状況(実施状況や指標の達成状況など)	前期の指標に対する実績
	2023年度に肥後銀行によるSDGsコンサルティング及びカーボンニュートラルコンサルティングを受講し認識を深めた。また肥後銀行開発のシステム「炭削くん」を導入し、燃料の使用状況を可視化し、使用量削減に努めている。	2023年度実施済→今後も継続して燃料使用量の管理を行い、CO2削減に注力する。
三側面 (分野に☑)	前期のSDGsに関する重点的な取組み	前期の指標
☐ 環境 ☒ 社会 ☒ 経済	事業遂行に伴う事故(交通事故を含む)を減らすとともに運転マナーの向上を図るべく、外部又は内部の研修を行う。	2020年 未実施 →2023年 年1回程度実施
	取組みの進捗状況(実施状況や指標の達成状況など)	前期の指標に対する実績
	社内ではアリアハット活動を実施。	2020年 未実施 →2023年 実施
三側面 (分野に☑)	前期のSDGsに関する重点的な取組み	前期の指標
☐ 環境 ☒ 社会 ☒ 経済	自社のビジョン、経営理念について、SDGsと関連させて社内周知を図るべく社内講習または会議を行う。	2020年 実施 →2023年 年1回程度実施
	取組みの進捗状況(実施状況や指標の達成状況など)	前期の指標に対する実績
	2023年度～2024年度にかけて肥後銀行によるSDGsコンサルティング及びカーボンニュートラルコンサルティングを受講。自社の企業理念や社会的役割についてもSDGsに絡めて従業員に周知し理解を深めた。	2023年度 3回実施 2024年度 1回実施

・「三側面」、「前期のSDGsに関する重点的な取組み」と「前期の指標」には、前回登録申請した際に記載した「三側面」、「SDGsに関する重点的な取組み」と「指標」をそのまま転記してください。

・「取組みの進捗状況」には、取組みの実施状況や指標の達成状況を記載してください。指標が未達成の場合は、その理由等も記載してください。

・「前期の指標に対する実績」には、「前期の指標(数値目標)」に対する**実績を数値を用いて記載してください。**